

## ～今年も残すところあと1か月～



12月に入り、今年もあと1か月です。昔から日本では12月を師走(しわす)と呼びますよね。師走とは師、つまりお寺のお坊さんがお経を唱えたりするために忙しく走り回る様子や姿から名づけられたといわれています。しかし、この12月の時期に入るとお寺だけでなく、みなさんのお家でも「大掃除」や「年賀状作り」、「お正月に向けての準備」などで誰もが忙しくなるのがこの時期ではないでしょうか。また、日暮れが早くなるのもこの時期ですよね。そこでみなさんに気をつけてほしいことが、「交通事故」です。ある調査によると、一年を通して交通事故が最も多くなるのが10月から12月の間といわれています。その一つの理由として、日暮れが早くなり世間でも一般に、先程述べたように年末に向かって忙しくなるので、気持ちが落ち着かない日が続くからだそうです。そんな中、最近では夕方の17時頃になるともう辺りは暗くなってきていますが、みなさんは特にこの時間帯から、塾などの習い事で外に出ることが多いですよね。塾などで暗い時間帯に外出する際は、暗い中でも目立つように反射材を身に付け、塾などの用事がない時には、暗くなる前に家に帰るように心がけるようにして、事故防止に努めましょう。

また、今年最後の月となりましたがこの機会に1年間を振り返ってみませんか。楽しかったこと・悩んだこと、あるいは辛かったことなど、様々な思い出が浮かび上がってくるでしょう。「終わりよければすべて良し」という言葉がありますが、12月を気持ちよく終えることは、この1年を良い年であったと締めくくることにつながります。そのためには2つのことをやっておきましょう。1つは2023年に「できたこと」と「できなかったこと」を書き出すこと。もう1つは2024年に「やってみたいこと」を書き出すことです。もちろんすべてが実現できるわけではありませんが、しっかりと1年間を振り返り、来年の目標を立てることで、有意義な1年がきっと迎えられると思います。ぜひ取り組んでみましょう。

さて、今日で2学期の期末テストを終えましたが、来週の月曜日には4回目の実力テストを控えています。みなさんの私立受験に向けて大事なテストになりますよね。まだまだ気が抜けませんが、しっかりと切り替えてこの週末を有効活用できるように、一人ひとり計画的に勉強に取り組むようにしましょう。

先月各クラスで文化祭の振り返りをしました。他学年の舞台発表を見て感じたことや劇での部門活動を通じて思い出に残ったことなどを書き出し、さらには一人ひとりが文化祭を通じて学んだことや成長できたことを作文用紙1枚にまとめました。今回と次回の学年通信の2回に分けて作文用紙の振り返りの一部をご紹介します。



**「感謝」**  
僕は、「ナン」という主役を演じました。最初は、舞台の上に立つ位置もわからず、セリフも覚えられなく、全然うまくいきませんでした。しかし、時間を重ねていくにつれて、全員の息があっていきだんだん形になっていきました。そこから、文化祭2日前、小道具や大道具、背景などが入ってきたとき、なかなかスムーズにいかず、本当に間に合うのかと思う時もありましたが、役者の人全員で、道具を作ってくれた人たちにも感謝し、がんばろうと文化祭までやってきました。そして文化祭当日、今までで一番良い劇ができ、悔いなく終わったのでよかったです。文化祭当日、皆の前で劇をするのは役者の人だけでなく、そこには、小道具や大道具など、たくさんの方が僕たち役者のためにがんばってくれました。このことを忘れず、感謝の気持ちを持って演技をできたことが一番よかったかなと思います。



**「学校全体で作り上げたもの」**  
今年は、体育大会と同じで「生徒会」という立場で参加させてもらいました。昨年は体育委員に入っていたので文化祭で直接関わることがなかったので、気づいたら終わっているみたいな感じでした。でも今年は、さきほど言ったように生徒会で参加したから、担う仕事も多く、準備期間も本番もとても忙しかったです。でもその分の楽しさもありませんでした。前期生徒会は、文化祭で終わりだけれど、新しい経験ばかりでとても楽しかったので、生徒会に入ってからよかったです。三年生の文化祭は、自分は幕を開け閉めする仕事だったので、演技を見ていることがほとんどだったけど、色々とすごかったところも、おもしろかったところもありました。でもこれでもう終わってしまうという実感もありました。だけど、今年が三年間で一番楽しかったです。

今回の文化祭で自分が一番印象に残ったことはやっぱり3年生の劇です。なぜなら、中学校最後の文化祭で気持ちが入っているからと、全体的にクオリティーが高かったからです。自分は去年文化祭に来られず、悔しかったので今度こそ楽しい文化祭にするべくより一層、気合を込めました。結果、みんなの協力や後輩の素晴らしい発表によって自分にとって最高の文化祭になりました。また、今回の文化祭で最高のサポートをしてくれた先生方に感謝したいです。文化祭の準備をする時常にそばにいてくれたり、リハーサルや本番で仕切ってくれたりしてくれました。普段から助けられているとか感じていたけれど、今回の文化祭でより助けられていると感じました。なので、これからもそれに応えて残りの中学校生活を過ごしたいと思います。

**「文化祭を終えて」**  
文化祭をより良いものにするために、活動などを頑張ってくれた、文化委員・代議員・生徒会のおかげで楽しめることができました。劇をするにあたって、台本を作ってくれた脚本の人、大道具・小道具、背景、衣装、ICD、照明さんが裏で頑張ってくれたりしたおかげで良い劇をすることができました。この人達がいなければより良い物を作れなかったのが本当に感謝です。また、墨子をやってみて最初は道具の位置、どこで準備するのが覚ええることができませんでした。が、だんだん練習していくうちに出来るようになっていきました。役者の人達も最初は苦戦していましたが、頑張っていて練習して良かったです。本番では、練習以上に最高の劇を皆に見せることができたと思ってくれました。最後の文化祭は本当に最高で楽しかったです。これからも、みんなと協力して頑張って勉強や学校生活なども頑張っていきたいと思いました。

